

草もサルも、段どりひとつ！ 西台の二毛作×防護柵管理の極意



トラクターでけん引したオフセットシュレッターによる
麦わら・畦畔雑草の除草風景

西台生産組合の営農は、町内では珍しい小麦と水稻の二毛作です。

繁忙期は6月下旬。小麦の収穫と水稻の播種が重なるのに加え、鳥獣が出没しやすく、雑草対策にも追われるなど大忙しです。この時期を乗り越える極意が、ワイヤーメッシュ柵 + 電気柵による鳥獣対策と、計画的な除草の管理。

先祖代々の農地を守り、発展させていくための西台地区の取り組みをご紹介します。

二毛作のスケジュール

| 月 | 小麦 | 水稻 | 除草管理 |
|-----|----|-----|-------|
| 10月 | 播種 | | 除草剤 |
| 5月 | | | 除草剤 |
| 6月 | 収穫 | 田植え | トラクター |
| 7月 | | | 刈払機 |
| 9月 | | | 刈払機 |
| 10月 | | 収穫 | |

ポイント 1

雑草の種を残さない

雑草の繁茂をなくすために、雑草の種を残さないことが重要です。10月、5月、6月、7月、9月の計5回除草を実施し、種ができる前に除草します。

ポイント 2

防護柵は土手から離す

トラクターでけん引したオフセットシュレッターで除草ができるよう、防護柵の設置場所は土手から2mほど離して設置。

すべてトラクターで除草することで迅速な除草を実現しています。

10月の麦播種直後、5月の水稻作付け前に除草剤を散布し、繁忙期に除草が省略できるように工夫しました。



鳥獣被害の
ご相談は
ウェブからも
できます



連絡用フォーム



けもの掲示版

小麦の生産について 西台生産組合の小麦の収穫に密着しました。



1

麦畑をゆっくり進みながら、穂がなっている上部50cm程度を刈り取ります。



2

刈り取り後、コンバインから専用の袋にまとめます。



収穫された小麦。「きぬあずま」、「ゆきちから」の2品種で、それぞれ用途が異なります。



3

収穫したばかりの小麦粒。砕くと小麦粉になります。

見学会とボランティアの申込フォーム



- **申込方法**
申込フォームから
- **作業時期**
10月予定
(詳細は個別にご連絡します。)
- **作業場所**
西台地区の農地
- **軍手・長靴・帽子などをご用意ください。**

防護柵設置 ボランティア募集

- **対象**
浪江町内在住の人
- **定員**
5人(先着順)
- **申込締切**
8月18日(月)まで
- **申込方法**
申込フォームから

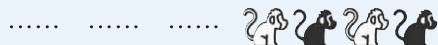
- **日時**
8月22日(金)
8時30分～10時30分
- **内容**
わなの設置場所の説明
わなの見回り

有害鳥獣捕獲隊 見学会



有害鳥獣の対策には地域の皆さん一人ひとりの力が必要です。

皆さんの鳥獣対策がありましたら、ぜひお話しをお聞かせください。



問 農林水産課農林水産係
0240(34)0246

農林水産課の有害鳥獣対策を紹介

防護柵の貸与 (出荷を目的とした農地に限る)

追い払い花火の配布

鳥獣被害に関する勉強会



町ホームページでもご覧いただけます